



インターネットバンキングでの不正送金被害に注意!!

平成 30 年 10 月 9 日から、金融機関から他行宛への 24 時間 365 日即時着金を可能とする「モアタイムシステム」の運用が開始されます。これにより利便性は向上しますが、金融機関の体制が弱い深夜・早朝の時間帯を狙ったインターネットバンキングの不正送金による被害の増加が懸念されます。

○ 被害に遭わないための対策

- ◆ ウイルス対策ソフトを導入し、パターンファイルを常に最新の状態にするとともに、定期的にフルスキャンを実行する。
- ◆ OSやブラウザなどの各種ソフトウェアを常に最新の状態にする。
- ◆ 事前に利用しているインターネットバンキングの手続きを確認しておき、実際にアクセスした際に、確認した正規の手続きと異なる画面などが表示された場合には、ID・パスワード等を入力しない(この様な場合は、金融機関に相談してください)。
- ◆ 利用している金融機関が推奨しているワンタイムパスワードや二経路認証などの不正送金対策を導入する。
- ◆ ID・パスワード等を記録したファイルをパソコンやインターネット上に保存しない。

○ 最近の手口や被害事例

- ◆ 電話でワンタイムパスワードを聞き出す手口
- ◆ インターネットバンキングのID・パスワード、乱数表等のデータを記録したファイルを、パソコンやインターネット上のサーバに保存していたことによって、そのパスワード等が流出した事例が確認されています。



サイバー犯罪（インターネットに関する犯罪）の通報やご相談は・・・

石川県警察本部生活環境課サイバー犯罪対策室

076-225-0110



cyber@police.pref.ishikawa.lg.jp

